



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リード

コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 岩崎 元治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 千葉 新

TEL 048-588-1121

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,195	△7.9	△36	—	△32	—	124	—
27年3月期第1四半期	1,297	18.7	10	—	14	—	△21	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	9.48	—
27年3月期第1四半期	△1.62	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
28年3月期第1四半期	10,440	—	3,313	—	31.7	252.20	—	
27年3月期	10,487	—	3,216	—	30.7	244.83	—	

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 3,313百万円 27年3月期 3,216百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	1.2	△20	—	△20	—	134	△43.8	10.19
通期	5,200	△0.9	30	△37.5	30	△42.9	164	△39.0	12.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	13,164,800 株	27年3月期	13,164,800 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	26,955 株	27年3月期	26,955 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	13,137,845 株	27年3月期1Q	13,138,088 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速により生産・輸出が下振れしましたが、雇用・所得環境の改善や企業収益の改善により個人消費及び設備投資が底堅く推移したことなどから緩やかな回復基調が続きました。

当社の売上高に大きな影響を与える乗用車の国内生産台数は、前年同月比4月が9.2%減、同5月が17.7%減、同6月が6.1%減と減産が続いております。

このような経済環境の中で当第1四半期累計期間の売上高は1,195百万円(前年同期比7.9%減)となりました。自動車用部品部門の受注減が主要要因です。

損益面につきましては、原価低減活動の推進及び製造経費の圧縮によるコスト削減に努めましたが、売上が計画を下回ったことに加え自動車用量産部品のモデルチェンジに伴う立上げロスが発生したこと等により営業損失は36百万円(前年同期は営業利益10百万円)となりました。

営業外収益は受取利息・受取配当金10百万円、受取賃貸料10百万円等により24百万円、営業外費用は支払利息17百万円等により20百万円を計上し、経常損失は32百万円(前年同期は経常利益14百万円)となりました。また、特別利益は投資有価証券売却益200百万円を計上し、特別損失は固定資産除却損26百万円を計上しました。その結果、四半期純利益は124百万円(前年同期は四半期純損失21百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

#### ①自動車用部品

当セグメントの売上高は、1,045百万円(前年同期比12.6%減)となりました。一部車種モデルチェンジに伴う受注部品点数の減少が主要要因です。セグメント損失(経常損失)は29百万円(前年同期はセグメント利益27百万円)となりました。

#### ②自社製品

当セグメントの売上高は、138百万円(前年同期比65.0%増)となりました。照明機器製品が65百万円増加し、電子機器製品が10百万円減少したことが主要要因です。セグメント損失(経常損失)は9百万円(前年同期はセグメント損失20百万円)となりました。

#### ③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は7百万円(前年同期比5.7%減)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

#### ④その他

駐輪設備の売上高は11百万円(前年同期比36.9%減)となりました。売上が減少した要因は案件数が減ったことです。セグメント損失(経常損失)は0百万円(前年同期はセグメント損失0百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前期末比46百万円減少し、10,440百万円となりました。

項目別では、流動資産は137百万円減少し、3,729百万円となりました。主要要因はその他のうち未収消費税が13百万円増加し、現金及び預金が86百万円、受取手形及び売掛金が86百万円減少したことです。固定資産は90百万円増加し、6,711百万円となりました。主要要因は建物が405百万円増加し、機械及び装置が13百万円、工具、器具及び備品が23百万円、リース資産が27百万円、建設仮勘定が244百万円減少したことです。

流動負債は207百万円減少し、3,570百万円となりました。主要要因は短期借入金45百万円、未払金が18百万円、未払法人税等が8百万円、その他のうち預り金が12百万円増加し、支払手形及び買掛金が32百万円、賞与引当金が19百万円、圧縮未決算特別勘定が158百万円、その他のうち未払消費税等が84百万円減少したことです。固定負債は63百万円増加し、3,557百万円となりました。主要要因は長期借入金79百万円増加し、その他のうちリース債務が17百万円減少したことです。その結果、負債全体では143百万円減少し、7,127百万円となりました。

純資産は96百万円増加し、3,313百万円となりました。主要要因は利益剰余金が85百万円、その他有価証券評価差額金が11百万円増加したことです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月26日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,623,973	1,537,094
受取手形及び売掛金	1,254,782	1,168,745
電子記録債権	216,494	217,788
製品	238,364	240,593
仕掛品	41,236	36,197
原材料及び貯蔵品	315,362	315,023
その他	178,270	215,919
貸倒引当金	△1,370	△2,140
流動資産合計	3,867,115	3,729,221
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,059,708	1,464,949
構築物（純額）	42,855	52,408
機械及び装置（純額）	611,397	597,499
車両運搬具（純額）	4,277	4,050
工具、器具及び備品（純額）	153,163	129,492
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産（純額）	737,331	709,499
建設仮勘定	365,564	121,416
有形固定資産合計	4,632,167	4,737,185
無形固定資産		
ソフトウェア	1,706	3,644
リース資産	2,902	2,580
無形固定資産合計	4,608	6,224
投資その他の資産		
投資有価証券	1,870,203	1,862,809
その他	121,742	110,930
貸倒引当金	△8,200	△5,720
投資その他の資産合計	1,983,745	1,968,019
固定資産合計	6,620,522	6,711,429
資産合計	10,487,637	10,440,651

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	323,109	290,286
短期借入金	2,119,240	2,165,141
未払金	912,192	930,458
未払法人税等	8,045	17,016
賞与引当金	25,000	6,000
圧縮未決算特別勘定	158,866	-
その他	230,988	161,210
流動負債合計	3,777,442	3,570,114
固定負債		
長期借入金	1,828,695	1,907,942
退職給付引当金	91,090	90,189
資産除去債務	54,333	52,107
その他	1,519,435	1,506,841
固定負債合計	3,493,555	3,557,081
負債合計	7,270,997	7,127,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	374,737	459,985
自己株式	△5,335	△5,335
株主資本合計	1,238,887	1,324,135
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,026,582	1,038,150
土地再評価差額金	951,170	951,170
評価・換算差額等合計	1,977,752	1,989,320
純資産合計	3,216,639	3,313,456
負債純資産合計	10,487,637	10,440,651

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,297,641	1,195,193
売上原価	1,172,490	1,121,378
売上総利益	125,151	73,814
販売費及び一般管理費	114,899	110,377
営業利益又は営業損失(△)	10,252	△36,562
営業外収益		
受取利息	115	114
受取配当金	9,854	10,396
受取賃貸料	11,618	10,973
その他	3,817	2,626
営業外収益合計	25,405	24,109
営業外費用		
支払利息	17,808	17,223
その他	3,032	2,982
営業外費用合計	20,841	20,205
経常利益又は経常損失(△)	14,816	△32,658
特別利益		
投資有価証券売却益	-	200,332
特別利益合計	-	200,332
特別損失		
固定資産除却損	27,018	26,080
災害による損失	9,259	-
特別損失合計	36,278	26,080
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△21,461	141,593
法人税、住民税及び事業税	132	16,804
法人税等調整額	△208	126
法人税等合計	△76	16,930
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21,385	124,662



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。